



礼高だより

第10号

令和7年3月24日

北海道礼文高等学校

<http://www.rebun.hokkaido-c.ed.jp>

「1年間ありがとうございました」

日頃より、礼文高校へのご支援とご協力をいただいておりますことに対し、感謝申し上げます。

今日は令和6年度の終業式。1、2年生にとっては200日以上登校日があり、非常に多くの日数を学校で過ごしたことになりますが、過ぎてみればあっという間という感じがするかもしれません。

3年生は、去る3月1日に無事卒業式を終え、それぞれ次のステージに羽ばたいてゆきました。卒業式の記事は、次に譲ります。

このように生徒たちが安心して本校で過ごし、成長し、修了・卒業を迎えることができるのは、地域の皆様のご理解とご協力があってこそです。次年度も皆様の期待に応えるよう、明るく元気で誠実な「大人」を育てるべく教育活動を行って参ります。変わらぬご支援とご協力を、よろしくお願いいたします。

校長 中西 正 志



第45回卒業証書授与式

3月1日（土）本校体育館において、第45回卒業証書授与式を挙行いたしました。来賓・保護者・教職員・在校生に見守られ18名の卒業生が学び舎からました。

校長式辞では「入学式の式辞で述べられた「視野を広げること」「チャレンジ精神を持ち続けること」を忘れずにAI社会を生き抜いて欲しい。」と励ましの言葉が述べられました。また小野徹礼文町長は祝辞で「人はどんな境遇でも輝ける。だから、あなたが置かれた場所で咲きなさい。」という言葉をご贈ってくださいました。

答辞では八重樫温大さんが卒業生を代表して「地域みらい留学のおかげで、環境や価値観の異なる人達と出会うことができ、多くのことを学んで充実した3年間になったことを心から誇りに思っています。これからはこの学校で得た絆と力で自立して、一歩ずつ地道に歩いていきます。」と決意を述べました。



ミズバショウの今 ~1年高山植物~

3月7日（金）3・4校時、今年度10回目の高山植物実習を久種湖畔で行いました。礼文しぜん調査の村上賢治様にご指導頂き、1年生14名が4班に分かれ、雪の下で開花の準備を進めるミズバショウを探しました。1m程積もった雪を掘り進めると、2月の暖気のためか例年より大きく成長したタケノコ状のミズバショウを発見することができました。その後、スノーシューを用いて普段入れない林の奥まで進み、礼文の冬の自然を堪能して今年度の実習を終えました。

1年間の高山植物実習では、村上様を始め礼文町、環境省のご協力により、生徒達は沢山の体験ができました。今後、3年生の選択科目「礼文の自然と観光」の授業で更に学習を深めます。



4月行事予定

- 8日（火）始業式・入学式
- 9日（水）対面式
- 14日（月）身体測定
- 17日（木）生活安全教室
- 28日（月）生徒総会・認証式
- 29日（火）登校日 PTA総会・体文総会

礼文高校活動写真展

現在、町内4か所のご協力をいただき令和6年度の本校の行事や授業での生徒の様子を紹介しています。4月15日（火）まで展示しておりますのでぜひご覧ください。

展示会場 船泊地区：船泊郵便局 船泊診療所
香深地区：フェリーターミナル うすゆきの湯

お世話になりました



教頭 黒津豊輝
胆振管内
白老東高校
3月31日 1便離島予定

教頭として礼文高校に赴任して2年が経ちました。この2年間本校の教育活動にご理解ご協力をいただきました保護者の皆様並びに地域の皆様に心より感謝申し上げます。本校の生徒たちが、地域の皆様の温かいご支援を受けながら日々成長していく姿を見て、学校だけでなく、家庭や地域が教育に果たす力の大きさを実感しました。今後とも礼文高校に一層のご支援を賜りますようお願いいたします。どうもありがとうございました。



教諭 鈴木 香代子
宗谷管内
利尻高校
3月30日 篤泊行離島予定

礼文高校での7年間は様々な分野の方々とのたくさんの出会いのなかで色々な角度から「礼文島の魅力」を学ばせていただきました。同時に「礼文島の未来のために高校生達と何を学び、何を発信したらよいか」について考える機会を得ることができましたことに感謝でいっぱいです。「広報れぶん」にたくさん載せていただきましたこと、本当に幸せでした。新天地ではこれまでの感謝を込めて礼文島の広報活動に尽力させていただきます。



教諭 中谷 亮太
釧路管内
釧路東高校
3月30日 2便離島予定

礼文高校に赴任して6年、本当にお世話になりました。年々かけていただく声が増えていくにつれて、「礼文の人になじめたかな？」と感じられ嬉しかったです。

生徒には、「人の成長度合いは「どこで」ではなく「誰が」によって変わる」という話をします。漫然と日々を過ごすのではなく、一人一人が主役となって、「礼文で学んだ」と胸を張って言えるような学校生活を送ってほしいと願っています。最後になりますが、これまでお世話になった生徒、関係者、町民の皆様々に心より感謝申し上げます。

赴任した当時はコロナ禍まただ中で、学校は休校になり、多くの行事が中止や縮小となりました。不安なスタートとなりましたが、4月に久種湖でワカサギを掬い、5月に群来を見て、礼文の自然にすっかり感動してしまいました。春から秋まで絶え間なく花々が咲き、美しい海に囲まれ、心地よい風が吹く夏の礼文はまるでハワイのようでした。保護者の方達や、地域の方達にも様々な場面で良くして頂き、感謝でいっぱいです。また遊びに来ます。



教諭 浦田 麻衣
宗谷管内
枝幸高校
3月29日 2便離島予定



教諭 秦 利幸
渡島管内
市立函館高校
3月31日 1便離島予定

これまで住みよい町で素直な生徒に囲まれ、充実した日々を送れましたことに心より感謝申し上げます。ずっと礼高にいたいのですが、ここに甘える毎日では自身の性格上、二度と島外で働けないと危惧し、(非常に怖いですが)覚悟を決めました。「逃げずに努力し、挑戦しなさい。」と生徒に言ってきたからには、行動で信念を示そうと思います。皆様、三年間大変お世話になりました。今後の礼文高校の発展を心よりお祈り申し上げます。

学校評価に関するアンケートについて

昨年12月に実施した学校評価に関するアンケートについて、集計いたしましたのでぜひ本校公式ホームページから集計結果をご覧ください。(各項目について4点満点で評価した数値です) 生徒用の全設問の平均は3.4(前年度3.2)、保護者の平均は3.2(前年度3.0)と、ともに前年度比0.2の上昇でした。多くの設問で「B(概ね良好)」との評価をいただきました。以下に特に変化が大きかった項目と、前年度よりも下がっている項目についてお示しています。

生徒	Up	困った事があったとき、相談ができる体制ができている(3.5←2.9)	+0.6	Stay	学校の施設・設備など教育環境は充実している(2.6←2.6)	-0.0
保護者	Up	豊かな心を育てるべく、いじめや非行の予防に関して適切な指導がなされている(3.4←2.9)	+0.6	Down	教員はわかりやすい、魅力ある授業を行っている(3.2←3.3)	-0.1

今回のアンケートでは、生徒の結果と保護者の結果に大きな差異が見られました。見比べていただくことで、お子様と学校のことを話してみたいはいかがでしょうか。本校では令和7年度も、授業改善を中心に教育活動の充実に努力してまいります。今後ともご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

